new balance

EX² 906

取扱説明書

NM-710.3J

www.newbalance-watches.jp

ニューバランスEX² 906 GPS ウォッチ

1. はじめに

この度は、ニューバランスウォッチをご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本製品の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。取扱説明書の内容に従わずに取り扱うと、故障や事故の原因になります。

製品と付属品内容のご確認

- EX² 906 GPS腕時計
- クリップ型USBケーブル
- クリーニングブラシ
- 取扱説明書
- 保証書

※PCデータ管理用の専用ソフトウェア「**GPSMaster**」はニューバランスウォッチ公式サイト「**www.newbalance-watches.jp**」よりダウンロードしてください。

警告と注意

本製品はトレーニング補助腕時計です。トレーニング開始前、スポーツトレーナーに身体的アドバイスやトレーニング計画についてご相談することを強く推奨いたします。

初めて使用する際は、取扱説明書をよく読み、製品の機能、注意事項を理解し正しくお使いください。

本製品は医療機器ではありませんので、運動の目安としてご使用ください。

水中やシャワーなどに入る場合は時計を外してください。また、水に濡れた状態でのボタン操作は絶対に行わないでください。(水中ではご使用になれません。)

クリップ型USBケーブルは、裏蓋が濡れている状態では接続しないでください。使用する前は、乾いた布でよく拭いてください。

お肌に合わない場合(赤み、痒み、蕁麻疹など)には、直ちに使用をやめ、医師にご相談ください。

本製品を充電する際の許容電流は500mAまでとなります。PC以外で充電を行う場合は特にご注意ください。

使用、保管場所-メンテナンスについて

- この時計は、精密な電子部品で構成されています。むやみに裏蓋を外したり、ムーブメントを取り出したりしないでください。
- 高温多湿を避け、化学物質の近くで時計を使用・保管をしないでください。
- 電気製品や磁気、静電気の近くで時計を使用・保管をしないでください。
- この時計は、ある程度の衝撃には耐えられるように設計されていますが、強い衝撃を与えたり、乱暴に取り扱うことはやめてください。
- 長期間ご使用にならないときは、高温多湿を避けて保管してください。

GPSについて 重要

906GPSは、24台以上の衛星ネットワークと連携して機能する衛星ベースのGPSナビゲーションシステムです。**GPS**の測位精度は測位を行う環境によって大きな影響を受けます。悪天候、完全に上空が開けていない所、ビル街、遮へい物等のある場所では、**GPS**を受信できない場合がございます。

初めて使用するときや、数ヶ月間しなかったときは**GPS**を受信するまでに時間がかかります。

時計が**GPS**信号を捕捉するまでには時間を必要とします。**GPS**信号と同期されずに記録されたデータは不正確になります。

民間で使用できる**GPS**には10m程度の誤差があります。時計に保存されるデータにもこの誤差が含まれておりますので予めご了承ください。また、**GPS**を受信した場所、**GPS**信号の数や質などによってもデータの誤差は大きくなる場合がございます。予めご了承ください。

各部位の名称

出荷時の状態と節電モード

この時計は節電モード機能があります。

商品出荷時は節電モード(液晶表示が消えた状態)で出荷されます。

右下のLAP/RESETボタンを５秒間長押しすると節電モードが解除されます。

再度, 節電モードにする場合は時刻モードで右下のLAP/RESETボタンを５秒間長押しします。

※表示されない場合は付属のUSBケーブルで充電してください。

PCとの接続に関するご注意

充電及びデータ転送は時刻モードの画面で行ってください。

クリップケーブルが濡れた状態で接続しないでください。

初めてご使用される際は、3時間程度充電を行ってください。

ニューバランス EX² 906 GPSの特徴と機能

ハードウェア
- コンパクトで小さく軽量
- 心地よい装着感を実現した人間工学に基づいた本体とストラップデザイン
- フルドットマトリックス液晶ディスプレイを採用

ランニング/サイクリングモード
- すばやく目的のワークアウトモードにセットするためのフルカスタマイズ可能な2つのプロファイル(ランニング、サイクリング)
- それぞれのプロファイル毎で2画面のワークアウト表示を設定可能
- それぞれの表示画面で3つのデータを表示可能。選択できるデータは、カロリー、時刻、距離、ラップ毎距離、ラップナンバー、ラップタイム、ペース、平均ペース、スピード、平均スピード、ワークアウトタイム
- オートラップ (一定の距離毎にラップを自動取得)
  ※設定できる距離は0.05km～99.99kmの間
- ワークアウト毎に99LAPまで計測

インターバルモード
- 6ステップのインターバルを設定可能
- 各ステップごとの強度レベルは7段階の表示を選択できる
- 各ステップは距離またはタイマーで設定可能
- インターバルは1回以上、99回以下、また際限なくリピートできる
- 次のステップに移るとき、画面表示と音でお知らせ
- 運動結果が保存され、履歴モードでチェックできる

ワークアウトヒストリー
- ワークアウトレコードを 個別に確認できる
- ワークアウトの合計は3つのカテゴリー分類される:
  ランニング、インターバル、サイクリング

時刻・アラーム
- フルオートカレンダーを搭載
- GPS自動時刻補正機能で時刻の調整は不要
- 経度をベースに自動でタイムゾーンを確立
- サマータイム対応
- 12時間表示、24時間表示切替
- ディリーアラーム

その他
- 英語/日本語切替え機能
- PCソフトウェアデータ転送
- 液晶ディスプレイのコントラスト調整
- メートル法/ポンド法切替え機能
- ELバックライト/ナイトモードバックライトシステム
- 5 気圧防水
- バッテリー持続時間を最適化するためのデュアルプロセッサー設計
- バッテリーをフル充電した際の持続時間:
  - GPSを使用しない場合: 約1年作動します。
  - GPSを連続で使用する場合: 約12時間作動します。

  ※GPSはランニング/インターバル/サイクリングモードのいずれかに切り替えた際、自動でオンになります。
- バッテリー残量表示
- 充電式リチウムポリマーバッテリー
- クリップ型USBケーブルで充電とデータ転送を行います。

バッテリー充電について

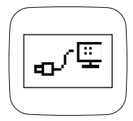
当製品は充電可能なリチウムポリマーバッテリーを内蔵しています。初めてご使用される際は、最低3時間以上充電してください。充電式電池は、500回程度繰り返し充電することができます。

フル充電した場合の作動時間の目安は下記の通りです(GPSとELバックライトの使用頻度によって変化します)

- GPSを使用しない場合: 約1年作動します。
- GPSを連続で使用する場合: 約12時間作動します。

・バッテリー充電方法(クリップ型USBケーブルと時計の接続)

- 腕時計本体裏面の溝と金属端子部に、クリップ型USBケーブルのクリップを正しく接続させてください。
- クリップが溝にはまり固定されていることを確認してください。
- PCかUSB対応のモバイル電源など(時計側のインプットは500mAまで)に差し込んでください。
- 本製品とPCをクリップ型USBケーブルで適切に接続すると、
  右図のアイコンが時計の液晶画面に表示されます。



・電池残量の確認

- 時刻モードの時、[VIEW]ボタンを押して電池残量を見ることが出来ます。(GPSを利用できる残り時間)
- [VIEW]ボタンを押して時刻表示に戻ります。

GPSの使用可能な残り時間 →

注意

腐食や損傷を防ぐために、ご使用後は毎回乾いた布などで時計の裏蓋、クリップ型*USB*ケーブルをよく拭いて、汚れや汗などの水分がないことを確認してください。そのままの状態で放置すると、PCへのデータ転送や充電が行えなくなる可能性がございます。

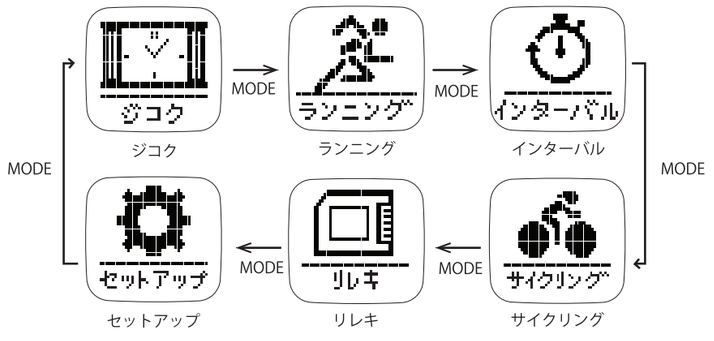
電池残量が少ないと、*GPS*と*EL*バックライトは使用できなくなります。

2. 使用前の基本的な確認と設定

本製品で最適なトレーニングデータを得るために、事前に以下の内容の確認とユーザーデータの設定を行ってください。

各モードの説明

本製品は大きく分け6つのモードを搭載しています。各モードの画面遷移順序は下図の通りです。モードを切り替える度に約2秒間下図のマークが表示されます。2秒間待つか、[VIEW]ボタンを押すと各モードに入ります。



ジコクモード	現在時刻を表示させます。VIEWボタンでバッテリー残量表示(GPS使用可能時間)
ランニング/サイクリングモード	通常のトレーニングを行うモードです。
インターバルモード	インターバルトレーニングを行うモードです。
リレキモード	セーブしたワークアウトデータの確認ができます。(最大99レコードまで保存可能)
セットアップモード	本製品の設定はセットアップモードで行います。一部のセットアップはPCでも可能

本項目では使用前の基本的な設定としてセットアップモードのユーザーデータの設定手順のみを説明します。

それ以外の設定については後述の**4.トレーニングに関する各種設定**、と**5.その他のモードと各設定**をご参照ください。

ユーザーデータの設定

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。
2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して「ユーザーデータ」を選択し、[VIEW]ボタンを押します。
3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して「セイベツ/タンジョウネン/タイジュウ」のいずれかを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

   ※セイベツ(性別) > タンジョウネン(誕生年) > タイジュウ(体重)

   3-1.性別の設定: [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して「ダンセイ/ジョセイ」を選択し、[VIEW]ボタンを押します。(選択項目の左側に黒い点が付きます) [MODE]ボタンを押して１つ前の画面に戻ります。

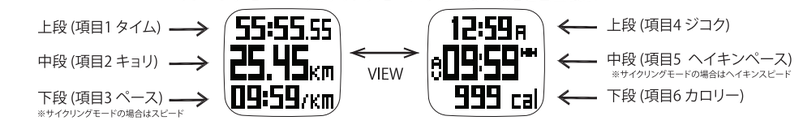
   3-2.誕生年と体重の設定: [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して数値を変更します。[MODE]ボタンを押して１つ前の画面に戻ります。
4. 設定が完了したら[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

本製品でトレーニングを行う際は、ランニング/サイクリングモード、もしくはインターバルモードで行います。ランニングモードとサイクリングモードはプロファイルの違いのみで機能的な違いはありません。通常のトレーニングはランニングモードまたはサイクリングモードで行います。

初期表示項目と画面表示

- 一画面で3つの項目を表示できます。[VIEW]ボタンを押すとさらに3つの項目が表示できます。(2画面×3項目)

ランニングモード / サイクリングモードの初期表示項目と画面表示



本製品で表示できるデータ

本製品は下表全11項目のデータを表示できます。表示領域の関係上、中段の表示形式と上下段の表示形式が異なる項目がありますので下表でご確認ください。画面表示は全てカスタマイズ可能です。カスタマイズ方法は**4.トレーニングに関する各種設定**の**ランニング/サイクリングモードの表示項目のカスタマイズ**をご参照ください。

データ表示項目の内容

項目名	時計の項目名表記	値の表示形式(中段)	値の表示形式(上下段)
カロリー	カロリー	999 cal	999 cal
時刻	ジコク	12:59 A	12:59A
距離	キョリ	25.45 KM	25.45 KM
ラップ毎距離	ラップ キョリ	LAP 9.99 KM	LAP 9.99 KM
ラップナンバー	ラップナンバー	LAP 23	LAP 23
ラップタイム	ラップタイム	LAP 23:45.55	23:95.55
ペース	ペース	09:59 /K	09:59/KM
平均ペース	ヘイキンペース	09:59	09:59/K
スピード	スピード	9.9 KMH	9.9 KMH
平均スピード	ヘイキンスピード	9.9 KH	9.9 KMH
ワークアウトタイム	タイム	55:55.55	55:55.55

GPSの受信について 重要

本製品でスピードや距離、ペースなどを計測するにはGPSを完全に受信させてからトレーニングをスタートする必要があります。

ランニング/インターバル/サイクリングモードに入るとGPSが自動的にONになり受信を開始します。

- HHが点滅中はGPS受信中です。
- 受信が完了し画面中央に ▚▞ が表示されてから、スピード、距離がGPSで計測されます。
- ▚▞ の表示が出るまで数分間要する場合があります。
- 特に初めて受信させる際や数ヶ月間受信させていない場合は時間がかかります。
- GPSが切断された場合は が表示され HH が点滅状態になります。GPSの受信を再度試みて下さい。
- 室内や高層ビル群などGPS衛星からの信号を遮断、反射してしまう場所では時間がかかります。また、受信状況が悪いとGPSを感知しない事もありますので、必ず屋外の上空が開けた環境で受信動作を行ってください。
- GPSを手動でON/OFFする際は、[VIEW]ボタンを長押しします。
- 10分間GPSを受信しない場合はバッテリー節約のため自動的にOFFになります。再度GPSの受信を開始する場合は手動でONにします。

3. トレーニングを開始する

ランニングモード/サイクリングモードのスタートからストップ

1. [MODE]ボタンを押してランニング/サイクリングモードを選択します。
2. GPSを受信させます。(HH が点滅から常時点灯になるまで待機)
3. [ST/STP]ボタンを押してスタートします。
   - GPSを受信させてから10分以内に[ST/STP]ボタンを押さないとGPSが自動的にOFFになります。
   - [VIEW]ボタンを押すたびに画面を切り替えます。
   - [LAP/RESET]ボタンを押すたびにラップデータを取ります。(ラップタイムは画面に約10秒表示します)
   - トレーニング中にGPSをロストした場合、20分以内に受信可能なエリアへ移動すると数秒でGPSを受信することができます。※周辺の環境によっては時間がかかる場合がありますので予めご了承ください。
4. [ST/STP]ボタンを押してストップします。
5. [LAP/RESET]ボタン、もしくは[MODE]ボタンを押すとデータをセーブするかクリアするかの選択肢が表示されます。

   ※データを保存する場合は必ずセーブを選択してください。
   - [LAP/RESET]ボタンの場合、[ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してセーブかクリアのどちらかを選択し[VIEW]ボタンを押します。その後、ランニングモードに戻ります。※そのまま次のワークアウトをスタートできます。

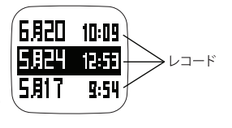
   - [MODE]ボタンの場合、[ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してオワリ+セーブかオワリのどちらかを選択し[VIEW]ボタンを押します。その後、ジコクモードに戻ります。※オワリはトレーニングを終了することを意味します。

保存したワークアウトデータ(リレキ)の確認

セーブしたワークアウトデータはリレキモードで確認できます。

※保存できるデータの数には限りがあります。詳しくは次項目の「保存したワークアウトデータ(リレキ)のリセット」をご参照ください。

1. [MODE]ボタンを押してリレキモードを選択します。
   - レコードはワークアウトをスタートした日時が1件ごとに表示されます。
   - リレキモード選択直後は一番新しいレコードが選択されています。



2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して確認したいレコードを選択します。
3. [VIEW]ボタンを押して選択したレコードのワークアウトデータを表示します。
   - 画面左上にトレーニング種目のアイコンが表示されます。

ランニング	インターバル	サイクリング

ワークアウトデータトータル

   - [VIEW]ボタンを押すと、データ項目を切り替えることができます。
     キョリ > タイム > ヘイキンペース > ヘイキンスピード > カロリー
4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押すとラップを表示します。
   - [ST/STP]ボタンを押すごとにラップ1から昇順に切り替わります。
   - [LAP/RESET]ボタンを押すごとに最終ラップから降順に切り替わります。
   - [VIEW]ボタンを押すごとにラップ内のデータ項目を切り替えることができます。
     タイム > スプリットタイム > キョリ > ヘイキンペース > ヘイキンスピード
5. リレキの確認が終わったら[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

保存したワークアウトデータ(リレキ)のリセット 注意

本製品に保存できるデータの容量は限られております。通常、最大で99件までのレコードがセーブできますが、1レコード中のデータが多い場合は99件まで保存できない場合もございます。

- データの容量がいっぱいとなった場合はランニング/サイクリングモードでスタートさせる際、右記の表示が出てスタートさせることができません。こちらの表示が出た場合はリレキのリセットを行います。
- インターバルモードはスタート可能ですが、データはセーブできませんのでご注意ください。
- レコードを1件ごとに削除することはできません。リセットの操作を行うと全てのレコードが削除されます。
- データの保存が必要な場合はPCにデータを転送してからリセットを行ってください。データの転送につきましては、**5.その他のモードと設定について**の**PCでのデータ管理**をご参照ください。

1. [MODE]ボタンを押してリレキモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してリセットを選択し、[VIEW]ボタンを押します。
- レコード数が多い場合は、[ST/STP]を押した方がより早くリセットを選択できます。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してYESを選択し[VIEW]ボタンを押します。
- リセットをしない場合はnoを選択し、[VIEW]ボタンを押してください。

4. 画面に✓が表示され、リセットとトータルのみが表示されていればリセット完了です。

保存したワークアウトデータ(リレキ)のトータルの確認とリセット

1. [MODE]ボタンを押してリレキモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してトータルを選択し、[VIEW]ボタンを押します。
- レコード数が多い場合は、[ST/STP]を押した方がより早くトータルを選択できます。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してランニング/インターバル/サイクリング/リセットのいずれかを選択し[VIEW]ボタンを押します。
- ランニング/インターバル/サイクリングの場合、[VIEW]ボタンを押してデータ項目を切り替えます。
- リセットの場合、YES/NOを選択し、[VIEW]ボタンを押します。全てのトータルデータが削除されます。

4. トータルの確認が終わったら[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

インターバルモードのスタートからストップ

インターバルモードでは運動強度に強弱をつけたトレーニングをサポートします。インターバルモードに関する設定は**4.トレーニングに関する各種設定**の**インターバルモードのStepsの設定**をご参照ください。

1. [MODE]ボタンを押してインターバルモードを選択します。

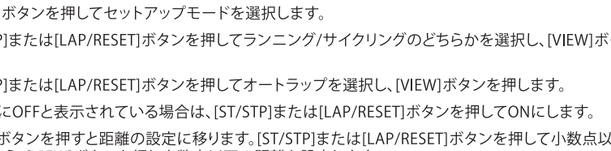
2. プレビュー画面が表示されますので、[ST/STP]または[LAP/RESET]押して各ステップの設定を確認します。

3. [VIEW]ボタンを押してトレーニング画面に入ります。

4. GPSを受信させます。(▮▮▮ が点滅から常時点灯になるまで待機)

5. [ST/STP]ボタンを押してスタートします。
- トレーニング中は下記の画面が表示されます。

インターバルモード(距離設定のステップの場合)



- 現在のステップが終了する前に次のステップに移りたい場合は、[LAP/RESET]ボタンを押します。
- [ST/STP]ボタンで一時停止と再開の操作を行うことができます。
- 途中でトレーニングを終了する場合は[ST/STP]ボタンで一時停止をしたのち[MODE]ボタンを押します。[ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してオワリ+セーブかオワリのどちらかを選択し[VIEW]ボタンを押します。その後、ジコクモードに戻ります。
- 2回目以降のステップでは[VIEW]ボタンを押して前回ステップの結果を表示できます。距離の場合はタイムが、タイムの場合は距離が表示されます。

6. 全てのステップが終了すると「ガンバリマシタ!」と表示されます。

7. [MODE]ボタンを押すとデータをセーブするかクリアするかの選択肢が表示されます。

8. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して「オワリ+セーブ/オワリ」を選択し、[VIEW]ボタンを押します。
※データを保存する場合は必ずセーブを選択してください。

バックライトを使用する

[LIGHT]ボタンを押すと文字が点灯します。※明るいところでは確認しずらい為、暗がりで確認してください。

ナイトモード(バックライト常時点灯)を使用する

- [LIGHT]ボタンを長押しすると ☾ が表示され、常時点灯します。
- ナイトモードを終了させるには同様にLIGHTボタンを長押しします。☀が表示されます。

※バックライトは電力を消費します。またGPSと併用すると表示時間より早く充電が消耗します。

4. トレーニングに関する各種設定

ランニング/サイクリングモードの表示項目のカスタマイズ、オートラップやインターバルモードに関する設定は本項目をご参照ください。

ランニング/サイクリングモードの表示項目のカスタマイズ

ランニングモードとサイクリングモードでは初期表示でそれぞれ異なるデータ項目が表示されるよう設定されております。どちらもその設定のままトレーニングを開始することができますが、必要に応じて自由にカスタマイズすることもできます。

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してランニング/サイクリングのどちらかを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してカスタマイズを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してカスタマイズする行を選択し、[VIEW]ボタンを押します。

5. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して設定するデータ項目を選択し、[VIEW]ボタンを押します。(選択項目の左側に黒い点が付きます)

6. [MODE]ボタンを押して 1 つ前の画面に戻ります。

7. **4**～**6**を繰り返し行いお好みの設定にします。

8. 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

ランニング/サイクリングモードのオートラップの設定

ランニングモードとサイクリングモードでは設定した距離をベースに自動的にラップを取得するオートラップ機能があります。一定の距離ごとのラップ取得であれば[LAP/RESET]ボタンを押す必要はありません。

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してランニング/サイクリングのどちらかを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してオートラップを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

4. 画面下にOFFと表示されている場合は、[ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してONにします。

5. [VIEW]ボタンを押すと距離の設定に移ります。[ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して小数点以上の距離を設定したら、[VIEW]ボタンを押し小数点以下の距離を設定します。
- 最小で00.05km、最大で99.99kmまで設定が可能です。最小を00.04km以下で設定しようとすると強制的に00.05kmで設定されます。

6. 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

※GPSを受信していないとオートラップ機能は使用できません。

インターバルモードのプレビュー(設定内容の確認)

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してインターバルを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してプレビューを選択し、[VIEW]ボタンを押すと設定内容が表示されます。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押すたび、ステップ1～ステップ3、ステップ4～ステップ6の表示を交互に切り替えます。

5. 確認が終わったら[MODE]ボタンを押してプレビュー画面から戻ります。

インターバルモードのリピート設定

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してインターバルを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してリピートを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してリピート回数を設定します。
- 1～99回もしくは∞を設定できます。∞でインターバルモードでトレーニングする場合は手動でストップする必要があります。

5. 設定が終わったら[MODE]ボタンを押してリピート設定画面から戻ります。

インターバルモードのStepsの設定

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してインターバルを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してStepsを選択します。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して設定するステップを選択します。

5. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して画面右上のON、またはOFFを選択し[VIEW]ボタンを押します。
- ONの場合は、そのステップが有効になり、OFFの場合は無効になります。

6. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して運動強度を選択し[VIEW]ボタンを押します。

レスト> ウォーク > ジョグ > ラン > ローペース > ミディアム > ハイペース

※上記の各表現は実際の運動強度を限定するものではありません。トレーニングを行う際はそれぞれの表現を目安に運動強度の調整を行ってください。

7. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してタイム、もしくはキョリを選択し[VIEW]ボタンを押します。

8. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して数値を設定します。

8-1.タイムの設定：1秒単位で最大99分59秒の間で設定できます。分単位を設定したのち[VIEW]ボタンを押し秒単位の設定に移ります。※00:00で設定した場合、最大の時間が反映されますのでご注意ください。

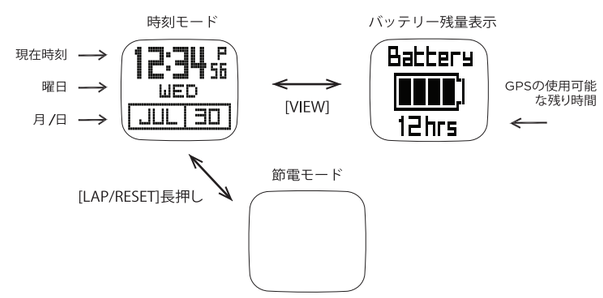
8-2.キョリの設定：0.01km単位で最大99.99kmの間で設定できます。小数点以上の距離を設定したら、[VIEW]ボタンを押し小数点以下の距離を設定します。

9. 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

5. その他のモードと設定について

ジコク(時刻)モード

ジコクモードには下図3種類の画面があります。



本製品の時刻設定ではGPSで自動的に合わせるか、手動で合わせるかを選択できます。通常はGPSでの自動時刻設定で問題ありません。

ジコク(時刻)をGPSで自動的に設定する

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してジコクを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. GPSが選択された状態で、[VIEW]ボタンを押します。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してONを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

5. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してタイムゾーンを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

6. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してオート、またはタイムゾーンの数値を選択し、[VIEW]ボタンを押します。通常はオートで問題ありません。数値を設定する場合、日本のタイムゾーンは+9:00になります。

7. [MODE]ボタンを押してひとつ前の画面に戻ります。
- 以下、**8**、**9** はサマータイムの設定方法です。設定が不要な地域の場合は、**10**へ進んでください。

8. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してサマータイムを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

9. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してサマータイム設定する場合はONを選択し、設定しない場合はOFFを選択し[VIEW]ボタンを押します。(選択項目の左側に黒い点が付きます)※日本で使用する場合はOFFで問題ありません。

10. 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。
※時刻が自動的に設定されるタイミングは、ランニングモードなどでGPSを受信した時点になります。

ジコク(時刻)を手動で設定する

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してジコクを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. GPSが選択された状態で、[VIEW]ボタンを押します。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してOFFを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

5. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してタイムを選択し、[VIEW]ボタンを押します。
- [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して時刻を設定します。
- [VIEW]ボタンを押すたびに設定項目が移動します。

6. 設定が完了したら[MODE]ボタンを押して 1 つ前の画面に戻り、[ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してヒヅケを選択し、[VIEW]ボタンを押します。
- [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して日付を設定します。
- [VIEW]ボタンを押すたびに設定項目が移動します。

7. 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

ジコク(時刻)の表示形式(12/24時間表示)を設定する

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してジコクを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. 12/24Hが選択された状態で、[VIEW]ボタンを押します。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して24/12を選択し[VIEW]ボタンを押します。(選択項目の左側に黒い点が付きます。)

5. 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

アラームを設定する

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してアラームを選択し、[VIEW]ボタンを押します。
- [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してアラームのON/OFFと時刻を設定します。
- [VIEW]ボタンを押すたびに設定項目が移動します。

3 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

システムを設定する

1. [MODE]ボタンを押してセットアップモードを選択します。

2. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してシステムを選択し、[VIEW]ボタンを押します。

3. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押してソウサオン、コントラスト、タンイ、ゲンゴのいづれかを選択し[VIEW]ボタンを押します。

4. [ST/STP]または[LAP/RESET]ボタンを押して各設定を行い、[VIEW]ボタンを押します。(コントラスト以外は選択項目の左側に黒い点が付きます。)
- ソウサオン･･･操作音のON/OFFを設定します。OFFの場合ボタン操作だけでなく全ての音が鳴りません。
- コントラスト･･･液晶濃度を変更します。
- タンイ･･･メートル法かポンド法を選択します。
- ゲンゴ･･･Englishかニホンゴを選択します。

5. 設定が完了したら、[MODE]ボタンを押すごとに前の画面に戻り最終的にジコクモードに戻ります。

PCでのデータ管理

トレーニングデータを時計にセーブしたのち、PCにデータを転送し結果を蓄積することができます。PCでのデータ管理を行うには専用ソフトウェアGPSMasterで行います。

必須PC環境

OS：Windows VISTA以降のバージョン、メインメモリ：512MB以上、HDD:200MB以上のHDD空き容量、その他：USBポート搭載、インターネット接続環境

※Windowsはアメリカ及びほかの国におけるMicrosoft社の登録商標です。

※上記必須PC環境を満たしている場合でも、PCスペック、他のインストール済みソフトウェアなどとの相性や、ネットワーク環境などにより正常に動作しない場合があります。全ての環境での動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

・専用ソフトウェアGPSMasterのインストール

- 公式サイトhttp://newbalanace-watches.jpのサポート > ソフトウェアダウンロードページにアクセスし専用ソフトウェアのインストーラーをダウンロードしインストールしてください。インストーラーには、「GPSMaster本体」、「Java Runtime Environment」、「仮想COMポートドライバー」の各ソフトウェアが含まれております。GPSMasterを使用するにはこれらのソフトウェアをインストールする必要があります。

  GPSMaster･･･トレーニングデータを管理するソフトウェア本体です。

  Java Runtime Environment･･･GPSMasterを動作させるためのソフトです。

  仮想COMポートドライバー･･･時計とPC間を通信させるためのソフトです。

- 上記ソフトウェアをインストール後、時計とPCをクリップ型USBケーブルで接続しGPSMasterを起動します。

※インストールの方法とGPSMasterの使用方法は公式サイトに掲載されているソフトウェアインストールガイド、及びソフトウェア ユーザーガイドをご参照ください。

6. 防水性能の注意事項

ニューバランスウォッチは下記のように防水設計されています。

表示	水回りの使用について		
防水機能	洗顔や汗など水しぶき	水仕事	水に浸ける
3 ATM (30 meters)	✓		
5 ATM (50 meters)	✓	✓	
10 ATM (100 meters)	✓	✓	✓

・本製品の防水性能は5気圧防水ですが、製品保護のため、やむを得ない場合を除き極力水濡れをしないようご注意ください。

・濡れたままでのボタン操作は一切しないでください。

・時計内部に水分が入ると電子部品に異常をきたします。内部にくもり、水滴等が発生した場合、直ちに修理に出してください。

この時計に関する国内の問い合わせ

日本総販売元　株式会社インテック
〒110-0005東京都台東区上野3-2-4
フリーダイヤル　0120-505-857 (土日祝除く10:00～17:00)
メールアドレス　info@newbalance-watches.jp

WWW.NEWBALANCE-WATCHES.JP

※取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。

new balance

Authorized Licensee of New Balance Athletic Shoe, Inc.
New Balance and Flying NB are registered trademarks of New Balance Athletic Shoe, Inc.

RoHS CE